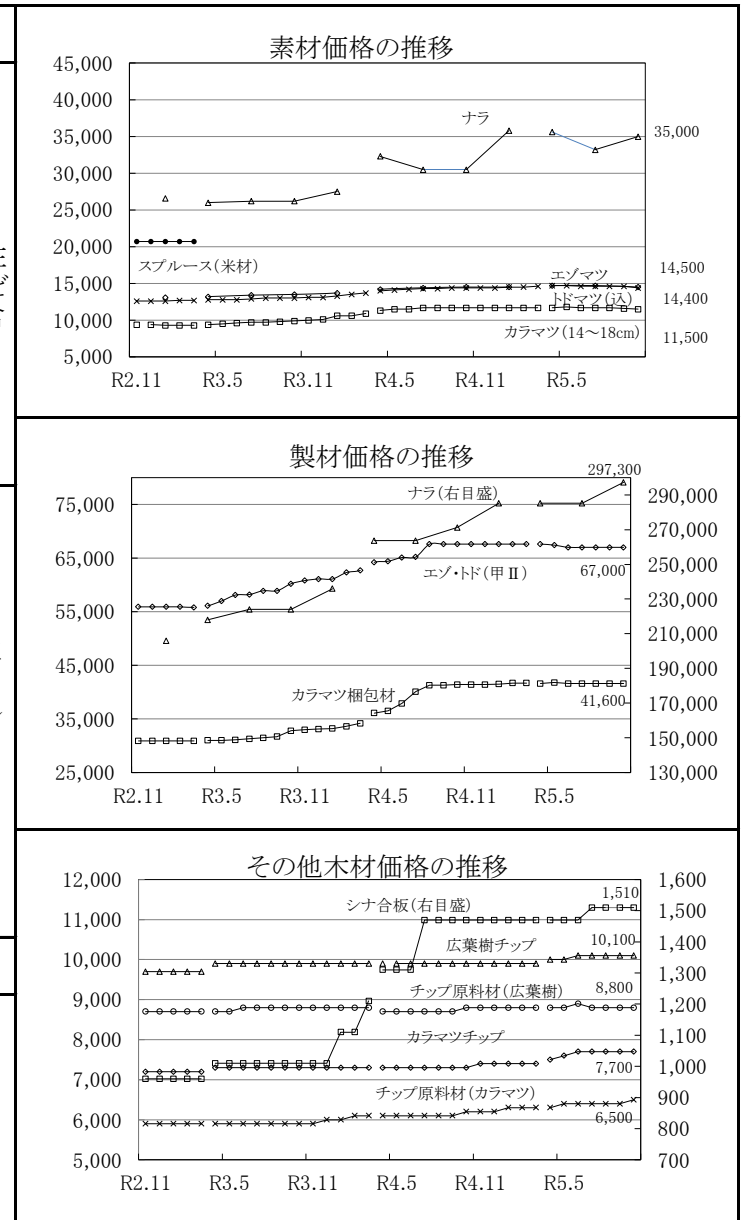


道内の木材市況概況(令和5年10月)

[主要品目の価格動向]

区分	樹種	形量・品等	仕切場所	全道価格	前月差 (前期差)	市況の動向
素材	トドマツ	径30~38cm 長3.65m 品等込	工場着	14,400	△ 200	(道産材) ・エゾ・トド原木の入荷は引き続きおおむね順調。在庫過剰感は緩和してきている。市況は弱含み~保合。 ・カラマツ原木は、一部入荷が少ない地域が見られるが、おおむね順調に入荷。例年に比べ在庫量が多い状態が続いているが、入荷調整などで過剰感はやや緩和してきている。市況は弱含み~保合。
	カラマツ	径14~18cm 長3.65m 品等込	工場着	11,500	△ 100	
	カラマツ	径20~28cm 長3.65m 品等込	工場着	13,400	△ 100	
	*エゾマツ	径30~38cm 長3.65m 品等込	工場着	14,500	△ 200	
	*ナラ	径30~38cm 長2.4m 上品等3等	工場着	35,000	1,800	
製材	エゾ・トド	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 甲Ⅱ-2級	工場渡	67,000	0	(道産材) ・エゾ・トド製材は受注減少傾向が続いており、いまだ回復傾向は見られないが、栈木は受注増加傾向。市況は弱含み~保合。 ・カラマツ製材は、梱包・パレット・ラミナとも受注減少。荷動きの悪い状態が続いている。ラミナは価格の下落により、一部工場で出荷を停止している。市況は弱気配~保合。 (住宅着工戸数) ・9月の新設住宅着工戸数は前年同月比92%。
	カラマツ	梱包材:定尺	工場渡	41,600	0	
	*ナラ	厚2.7cm×幅15cm上 長2.0m以上 板類1等	工場渡	297,300	12,000	
合板	シナ	厚4mm 幅91cm×長182cm 2類-1等	問屋着	1,510	0	・市況は保合。
チップ原料材	カラマツ	形量・品等込	チップ工場着	6,500	100	・チップ原料材は保合~強保合。
	広葉樹	形量・品等込	チップ工場着	8,800	0	・チップは保合~強保合。
チップ	カラマツ	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	7,700	0	
	広葉樹	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	10,100	0	



注1 前月差欄の△印は、値下がりを示す。
 注2 価格欄の「-」は、調査項目の変更のため未調査であることを示す。
 注3 四半期項目(樹種名の前に「*」を表示)は、当該調査月から直近の調査価格と前期差を示す。
 注4 毎年4月に調査対象企業の変更を行っているため、グラフの3~4月価格は接続しないで表示する。